



熊本県立農業大学校

希望を耕し、未来を育む。
共に歩む農業の道



農学部

- 農産園芸学科
- 農特産コース
- 花きコース
- 果樹コース
- 野菜学科
- 畜産学科
- 酪農コース
- 肉用牛コース
- 研究科

研修部

- プロ経営者コース
- 実践農業コース



じかく じきょう じけい じち じそん
自覚 自彊 自啓 自治 自尊

教育方針

次代の本県農業を担う優れた農業経営者の養成を図るため、農業に関する高度な知識及び技術と、将来の農業を担う者として必要な幅広い教養及び社会性を備えた人材を育成すること
教育方針に定めています。

農大教育 10のポイント

- 1 プロジェクト学習により課題解決能力を高め、実践技術の習得ができます。
- 2 卒業生には、専門士(農業)の称号が付与されます。4年生大学への3年次編入(農学部)も可能です。
- 3 海外農業研修でファームステイや大規模農場視察等を通して、グローバルな農業を学びます。
- 4 県下の農大OB、指導農業士や農業法人等への派遣研修を行い、生きた経営理念や最新の栽培技術が学べます。
- 5 環境制御ハウスや農業機械の専用コース、食品加工施設など充実した施設で実習ができます。
- 6 GAP、農業用ドローン等のスマート農業など、新たな農業技術が学べます。また、大型特殊運転免許、けん引運転免許が習得できます。
- 7 校内マルシェでの農産物販売や県内外からのゲスト講師による講義を通して経営感覚を学びます。
- 8 経営実習の時間を利用して、学生が自分で組み立てた校外研修(興味のある農家での研修や企業でのインターン活動など)ができます。
- 9 校内に学生寮を備えており、共同生活を通じて学生相互の親睦が深まります。
- 10 日本学生支援機構の奨学金や卒業後農業に就くことを前提とした給付型の事業など、充実した修学支援が用意されています。

農学部
学科・コース

学部	学科	コース	定員	修業年限
農学部 農業専門課程	農産園芸学科	農特産コース		
		花きコース	30名	
		果樹コース		
	野菜学科	野菜Aコース		2年間
		野菜Bコース	30名	
	畜産学科	酪農コース 肉用牛コース	20名	
	研究科		若干名	1年間

研修部
研修コース

これから新たに農業を始めたい社会人の方が就農するために必要な基礎技術や知識を学ぶ研修です。

研修コース	定員	受講日・受講期間
プロ経営者コース	10名	週5日(月～金) 1年間(4月から3月)
実践農業コース	40名	週3日(月・水・金) 8ヶ月(4月から12月)

農大生の2年間

2年間に及ぶ充実した農大生活のスケジュール例を紹介します。

北部九州地区農大 スポーツ交歓会



コースマッチ



就職支援セミナー



早苗饗（さなぶり）

農大の恒例行事のひとつで、全学生での田植え後、BBQを行い、盛り上がります。



コース別研修

各学年とも、年間をとおして、各コースの特色に応じた先進施設や農家等へ視察研修を実施します。



4月

入学式

農学部の学生及び社会人コースの研修生一同が会し、あらたな学びがスタートします。



5月

農家派遣研修(1年)

県内の耕志会（同窓会組織）で研修を行い、農大での学びの動機づけをします。



6月

海外農業研修(2年)

※R3～4は国内で実施



7月

資格取得に挑む!!

毒劇物集中講座や家畜人工授精師講習会が実施されます。



8月

前期試験

九州地区農大 親善体育大会



農家等派遣研修(2年)

2年生はそれぞれの進路に合わせて農家や法人、企業等へ研修を行います。(6月・10月)

各学科プロジェクト発表会(2年)

2年間、農大で実施した調査・研究をまとめ、2年生全員がプロジェクト発表をします。



卒業試験 (2年)

後期試験 (1年)

10月

11月

12月

1月

2月

3月

黒石原祭

農大の学園祭では、学生が生産した農作物やバザーの出店があり、毎年多くの来場者で賑わいます。また学生会で作り上げるステージも見ごたえがあります。



校内プロジェクト・意見発表会

各学科から選出された代表者による発表が行われます。1年生は意見発表の部、2年生はプロジェクト発表の部に分かれ、九州大会出場を目指して発表します。



退寮式 (2年)

卒業式

農大での2年間終えた2年生は、それぞれの進路へ向かいます。



農大生のクラブ活動

農大生が所属するクラブを紹介します。

体育系クラブ

- 野球
- 硬式テニス
- 陸上
- 剣道
- バトミントン
- バスケットボール
- バレーボール
- 卓球
- サッカー



文化系クラブ

- 野菜部「Markt」(マルクト)
- 茶道部
- ミルククラブ
- 機械部
- 食品加工部
- フラワーデザイン部





西日本有数の米どころ、作物の栽培技術を習得。

農特産コースでは、水田90a、茶園20a、畑10aのほ場を使用し、水稻、麦、大豆などの土地利用型作物のほか、茶などの工芸作物や転作・裏作としてのバレイショ、サツマイモなどの露地野菜を栽培しています。授業では栽培技術の習得だけでなく、トラクターや田植機、コンバイン、茶摘採機などの機械の操作方法、これら機械類の整備方法についても学びます。



農大生の声

44期生 八尋さん
(光陵高校出身)



水稻や露地野菜の栽培技術や機械整備方法を勉強

私は県外出身なので、はじめは方言を理解するのに苦労しましたが、気づけば仲間ができ熊本の方言を使っていました。自分が思い描く農業に必要な技術や経験を身につけ、卒業後も切磋琢磨できる仲間をつくってください。

プロジェクト例 〉 水稻におけるあいがも農法が生産環境や生育に及ぼす影響

水稻のあいがも農法により、ウンカなどの害虫の発生や土壤中の成分がどのように変化するかを調査し、生産環境に及ぼす影響を検証した結果、無農薬でもウンカの頭数減少が確認できた。



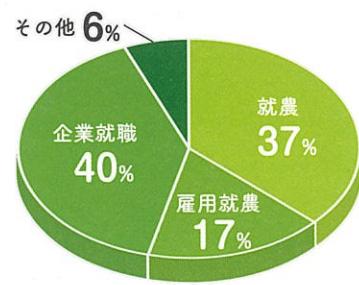
主な専門科目 〉 ■農特産栽培基礎 ■作物生産論 ■稲作概論

校外校内研修

- 機械操作研修(Kubota Agri Services (株))
- メンテナンス研修(Yanmar Agri Japan (株))
- 肥料研修(Jeyikamu Agri (株))
- 農薬研修(Kumi Ai Chemical Industry (株))
- 精麦研修(Nishida Seimai (株))
- 大豆加工研修(Marumiya (株))
- 農業法人研修(Network Otsu (株))

主な進路先 (過去3年間)

- (農) すぎかみ農場
- 日本ニューホーランド(株)
- 農業協同組合
- 熊本大同青果(株)
- ヤンマー農業機械(株)
- (株)コメリ





切り花の一大産地「熊本」で、花きの栽培技術を習得。

花きコースの温室は10棟あり、ひとつの温室を1名で管理します。ヒートポンプによる夜間冷房管理や、スポットクーラーによる冷房育苗を行っており、育苗から収穫まで一連の実習を年間を通して行います。近年注目されているIoT技術や、LED照明を使った研究にも取り組んでいます。

また、フラワーアレンジメントの技術向上にも努めており、フラワー装飾技能検定の資格取得にも取り組んでいます。



農大生の声

44期生 園田さん
(熊本農業高校出身)



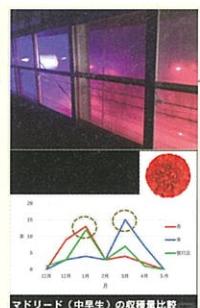
花を作って、売るのは楽しい

花きコースでは、フラワー装飾技能士3級・2級の資格を取得できます。1年次からプロジェクト学習が始まり、自分の好きな花を栽培し、「農大マルシェ」で販売します。「農大マルシェ」の花は日持ちし、綺麗な花が咲くと評判です。

プロジェクト例 》 光源の違いがカーネーションの切花品質に及ぼす影響

光源の違いがカーネーションの採花時期と切り花品質に及ぼす影響について調査した結果、収穫時期は晚生以外で光源の違いが影響し、これらを活用することで一番花の開花促進や、早生や中早生の二番花を3月から5月の需要が高い時期に収穫できることが分かった。

これらから、LED電球による開花調節を行うことで、電力を省力化したうえで、労力の分散や経営の安定化を図ることができると考えられる。



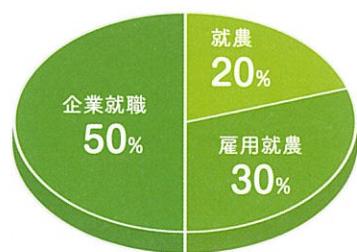
主な専門科目 》 ■花き栽培基礎 ■花き生産各論 ■花き生産の新技術

校外研修

- 最新育苗技術研修((株)九州野菜育苗センター)
- 地域営農法人研修(ネットワーク大津(株))
- 大規模洋ラン法人研修((有)天川花園)
- 若手花き生産者研修(農大卒業生の2農園)
- 鉢物生産研修(宇城市的鉢物生産者)
- アレンジメント研修(花の美術館、くまもと花博)

主な進路先 (過去3年間)

- ヤンマー・アグリジャパン(株)
- (株)ナーセリーズ
- (有)天川花園
- (株)緑研
- (株)One Flower





日本有数の柑橘産地「熊本」で、果樹の栽培技術を習得。

果樹コースではカンキツ20a（肥の豊、温州みかん、河内晩柑等）、落葉果樹38a（ナシ、ブドウ、モモ、クリ等）の栽培管理を通じて専門的な知識・技術の習得に努めています。

さらに、「肥のあかり」「熊本EC11」等温州みかんの根域制限栽培、「肥の豊」のわい性台木利用による高品質化、ナシのジョイント仕立て等、最新技術を取り入れた栽培にも積極的に取り組んでいます。



農大生の声



44期生 萩田さん
(熊本農業高校出身)

美味しい果物の生産は楽しい

ブドウ、モモ、クリなど落葉果樹の栽培管理を頑張りました。適期・適正栽培管理に努めたので、果実は糖度が高く、食味調査では最高な美味を堪能できました。せん定では、茂りすぎた状態の樹がすっきりする様子は爽快でした。

プロジェクト例 〉 「シャインマスカット」の花穂整形省力化と傘掛の有無が果実品質に及ぼす影響

「シャインマスカット」の結実部位に第一花穂を利用することは、果実品質を変えることなく慣行より花穂整形時間を70%削減することができ、花穂整形省力化に有効であると考えられる。

また、傘掛による果房の遮光は、成熟後期におけるシャインマスカットらしい果皮色の維持に有効であると考えられる。



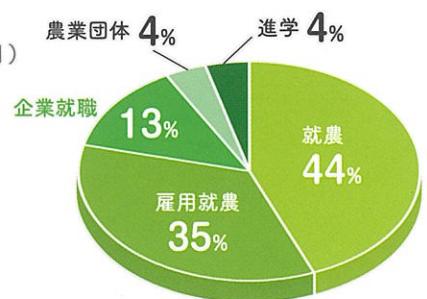
主な専門科目 〉 ■果樹栽培基礎 ■常緑・落葉果樹栽培論 ■果樹経営論

校外校内研修

- 新技術研修(果樹研究所)
- 最新選果場研修(JA熊本市みかん選果場)
- 温州みかん高品質安定生産技術研修(熊本市生産者)
- 落葉果樹研修(錦町モモ・ナシ生産者)
- 高品質中晩柑生産技術研修(天草市生産者)
- 電気柵研修((株)末松電子製作所)

主な進路先 (過去3年間)

- JA熊本果実連
- JR九州ファーム(株)
- ヤンマー(株)
- (株)味咲
- 西九州青果(株)





野菜王国熊本で、施設野菜の栽培技術を習得。

野菜コースには、Aコース・Bコースと2コースあり、専門の講義では、野菜栽培の基礎知識や経営、栽培環境などについて学習します。

県の主要野菜である施設果菜類及び露地野菜の高収量・高品質・省力化等を目標としたプロジェクトを計画し、施設栽培は2名1ハウスを基本に栽培管理と調査研究を進めています。さらに、新品種の特性調査や、持続可能な農業でも活用される天敵利用等によるIPM（総合的病害虫管理）の実証等先端技術の取組みも行っています。



農大生の声

44期生 尾方さん
(熊本農業高校出身)



農大で学んだことを社会で活かしたい

私は、熊本県のナス主力品種で交配の必要がない「PC筑陽」を栽培し、台木の影響や仕立て方法等を学びました。初めての栽培でも、大きなナスがたくさん収穫でき、栽培管理や病害虫管理等多くの経験を積むことができました。農大でのこれらの栽培経験や講義で学んだこと、取得した各種資格を活かして、社会人になっても頑張りたいと思います。

プロジェクト例》 ナス「PC筑陽」の仕立て方の比較

ナスの単為結果性品種「PC筑陽」に適した仕立て方の違いが収量及び品質に与える影響について調査。

4本仕立てが最も優れる結果となったが、2本仕立ても定植本数が多く、作業性及び苗代等のコストは劣ったものの、収量は優れており、コストを引いても経営的に問題はなく実用性がある結果となった。

結果のまとめ

	生育	収量	風量	品質	作業性	貯蔵	期待
対照区 (4本)	○	○	○	○	○	○	1
試験区1 (2本)	○	△	○	△	○	△	3
試験区2 (2本)	○	○	○	○	△	○	2

対照区 > 試験区2 > 試験区1の順に優れた
(4本) (2本) (3本)

「PC筑陽」とは

・株がなく、単為結果性で作業性に優れている。
・交配せざるとも結果するが、結果しきすぎると草勢が弱まることがある、収量に影響が出る。

「筑陽」



主な専門科目》 ■野菜栽培基礎 ■野菜栽培各論Ⅰ ■野菜栽培各論Ⅱ ■野菜栽培環境流通論

校外校内研修

- 新技術研修(高原農業研究所)
- 選果場研修(JA阿蘇トマト選果場)
- 販売研修
(道の駅あそ、夢大地館、菊池のまんま菊陽店)
- 総合的病害虫管理研修
(アリストライフサイエンス(株))

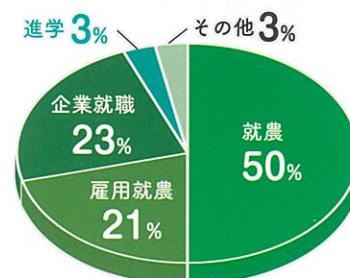
主な進路先 (過去3年間)

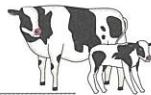
主な就職先

- 農業協同組合
- ヤンマー農機(株)
- ヰセキ九州(株)
- (株)コメリ

進学

- 東海大学





酪農コース

フリーストール・パーラー方式による搾乳施設で、牛群管理システムを活用した飼養管理技術を学ぶとともに、哺乳ロボットを利用した哺育・育成技術を習得します。また、TMR（混合飼料）製造施設にて、搾乳牛及び乾乳牛用の高品質な飼料調製技術を習得します。

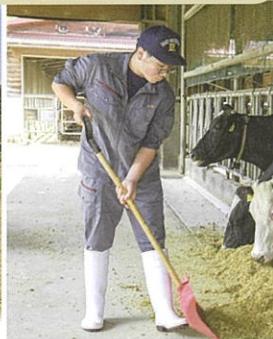
農大生の声

仲間に巡り合えた

私は普通高校出身ですが、動物に携わる仕事に就きたいと思い、農大酪農コースに進学しました。入学当初は、農業高校出身の人との経験の差に不安もありましたが、徐々に慣れ、自信がつきました。また、同じ志を持つ仲間に巡り合うこともできました。



44期生 久保さん
(熊本西高校出身)

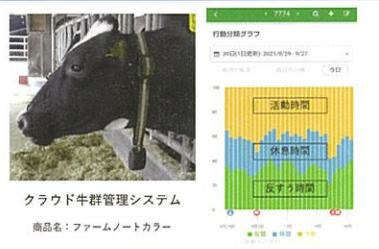


プロジェクト例 》 クラウド牛群管理システム機能のデータを活用した牛の疾病の早期発見は可能か

クラウド牛群管理システムにより、疾病の発見が可能であるかを検証した結果、反すう時間によって牛の体調変化を早期に発見することができた。

このことから、本システムは疾病の早期発見、治癒の確認において、有効な手段であると言える。

目的：牛の行動変化から疾病を予測



主な専門科目

- 家畜飼養管理
- 家畜繁殖論
- 家畜衛生論
- 家畜育種学

- 家畜栄養学
- 畜産概論
- 畜産経営論
- 畜産ゼミ

ICT
関連機器
・施設



哺乳ロボット施設



スマート畜舎



牛群管理システム



分娩管理システム

先進的な畜産施設やICTを活用し、畜産経営の実践を学ぶ。

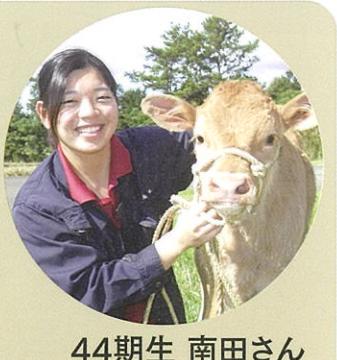
肉用牛コース

「褐毛和種」や「黒毛和種」の繁殖・肥育管理において、牛群管理システムや分娩管理システムを活用した先端の畜産経営を学びます。

更に、畜産GAPへの取り組み学習や人工授精技術向上のための繁殖研修に力を入れ、家畜管理に必要な知識・技術力・実践力を磨きます。

農大生の声 将来は農業経営者に

畜産学科肉用牛コースでは、牛の生態、飼養管理についてはもちろん、農業経営についても学べるので、将来独立就農しようと考えている私にとって、そのための知識や技術を習得できたことはとても良い経験になりました。



44期生 南田さん

(八代農業高校泉分校出身)

肉加工実習



繁殖技術者研修(人工授精)

畜産品評会出品



プロジェクト例 肉用繁殖牛へのもみ米サイレージの活用

肉用繁殖牛への給与が普及してきているもみ米サイレージについて、給与プログラムや繁殖性への影響について調査した。適正量給与すれば繁殖成績に問題なく、既存の濃厚飼料給与と比べてコスト削減につながることが分かった。



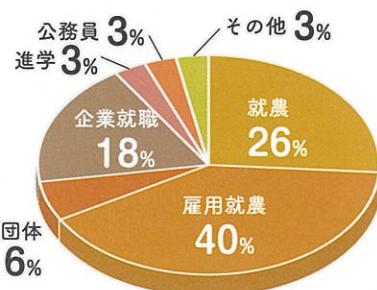
もみ米サイレージ

校外校内研修

- 褐毛和種の審査、市場取引（熊本県家畜市場）
- 大規模酪肉複合経営視察（球磨地域畜産農家）
- 放牧ICT技術導入牧野視察（阿蘇地域畜産農家）
- 畜産品評会出品（熊本県家畜市場）
- 乳用、肉用繁殖牛の削蹄（校内）

主な進路先（過去3年間）

- 熊本県畜産農業協同組合
- 熊本県農業共済組合
- （独）家畜改良センター
- 熊本県乳用牛群検定組合



農大生の 1日

農大生の
スケジュール例を
紹介します。

PROFILE

学生会長 倉岡 和希さん（熊本農業高校出身）[45期生] 野菜Aコース



熊本県上益城郡山都町出身で、小さい時から祖父母のピーマン栽培の手伝いをしたり、父の仕事の関係で農業機械展などのイベントに行ったりと農業に触れてきました。その影響もあって、将来は農業に携わりたいと思い、農大の門をたたきました。今、プロジェクト研究では持続可能な農業を目指したピーマン栽培を行っています。自分の夢や目標を達成するため頑張っている周りの仲間と共に毎日楽しく学校生活を過ごしています。

消灯

おやすみ

友達といふため楽しくて就寝時間が遅くなってしまいがちですが、次の日のために就寝します。



寮夜点呼

23:00



自由時間

一日の中で一番楽しい時間

友達と仲良く話したり、寮生活ならではの時間を過ごすことができます。この時間は、とても楽しいひと時です。

夕食

16:20

放課後

やりたいことをやる時間

バスケットボール部に所属して多くの仲間とスポーツを楽しんでいます。また、アルバイトに行ったり、友達と出かけたり、学生一人一人が好きな時間を過ごしています。



One Day Schedule

13:10

12:00

経営実習

自分で決めた作物とテーマでプロジェクトに取り組む

野菜学科では、自分達で栽培する作物やプロジェクトのテーマを決めて、教官の指導のもと学生自身が栽培と調査を行う実習に取り組みます。また、自分で栽培した野菜の販売も農大マルシェなどで行います。



起床

7:40

起床～朝食

ゆっくり朝の支度
寮が校舎から近いため、
通学時間も徒歩数分。
そのため、朝の時間も
有効に活用できます。

登校

8:30

8:50

講義

勉強に集中

午前中は、一般教養や
専門教科を学ぶ講義
があります。



講義

お昼

昼休憩

昼食・昼休憩

寮食堂での美味しい食事

お昼は寮内の食堂で、仲間たちとご飯を食べ、午後からの実習に向けての準備。午前中の講義から午後の実習へと、気持ちを切り替えます。





学生寮のご案内



学生寮前景



学生寮食堂



寮居室



寮清掃

農学部の学生は、農大の敷地内にある学生寮「耕志寮」への入寮が可能です。

熊本の農業と関連産業を担う若者たちが集団生活を通して、豊かな人間性とかけがえのない友情を育み、一生の財産になる友人に出会うことができる「耕志寮」で学生生活の楽しい思い出を築いてください。

必要経費のご案内

本校在学中(2年間学生寮へ入寮した場合)の必要経費 約150万円^{*1}

入学金	授業料 (2年分)	海外農業 研修費(預り金)	寮・学習経費 ^{*2}	後援会・ 同窓会費	被服・ 教科書代	食費 ^{*3}	合計
5,650円	237,600円	300,000円	302,900円	121,000円	10万円前後	413,600円	1,480,750円

*1…個人の通信費などの生活費や休日の食事代、資格習得に必要な経費は含みません。 *2…寮自室電気料(預り金)を含みます *3…食費は、月～金まで寮で食事をとった場合(940円/日×20日×22ヶ月)

ホームページのご案内

右のQRコードで農大のホームページにアクセスできます。
学生募集、農大のカリキュラムや学生のキャンパスライフ等の情報を掲載していますので、是非ご覧ください。



農大マルシェのご案内

学生と研修生が実習で生産した農産物や農産加工品を直接消費者に販売することを目的として、令和元年6月に「農大マルシェ」がオープンしました。この運営は学生主体で行われ、金曜日の午後1時30分に開店し、全学科の学生が当番制で販売実習を行います。

旬の野菜や果物等をお買い求めに来られる地域の方との交流の場として、また、マーケティングの実務の場として有効な活動となっています。

原則、校内でのマルシェ開催ですが、校外でのイベントへも出店し、学びを深めることもあります。



ロッソの試合会場に出店

目指せる資格

大型特殊(農耕用)免許 / けん引(農耕用)免許 / フォークリフト技能講習 / 小型車両系建設機械運転特別教育 / 無人ヘリコプター操作(初級・中級I・II) / 産業用無人ヘリコプター・オペレーター資格 / ドローン・マルチコプター操作初級・中級 / ドローン・マルチコプター操作上級 / 家畜人工授精師免許 / 家畜商免許 / 毒物劇物取扱責任者(くらしと科学I) / 危険物取扱者(くらしと科学II) / 小規模ボイラ取扱技能講習(くらしと科学III) / フラワー装飾技能士3級・2級 / 日本農業技術検定3級以上 / アーク溶接特別教育講習

校外研修



梨のジョイント栽培研修(果樹)



トマト選果場研修(野菜)



農大育成牛の県市場出荷(畜産)

ACCESS

- バス 熊本駅または熊本桜町バスターミナル乗車
菊池温泉方面行き[約50分]
「大池・農業公園入口」下車[徒歩約10分]
- 電車 熊本電鉄「御代志駅」下車 徒歩約23分
- 車 九州自動車道「植木 IC」から約11km[約25分]
九州自動車道「熊本 IC」から約10km[約20分]
九州自動車道「北熊本スマート IC」から約5km[約10分]

お問い合わせ先

熊本県立農業大学校

〒861-1113 熊本県合志市栄3805

TEL.096-248-1188 FAX.096-248-4432

